

『春の戯れ』 寸評

- ・まとまりをつくらない楽想が春の移ろいやすさを暗示
- ・うつらうつらしつつハッと起きてみたり、のどけからまし春の日
- ・ピアノのイメージとお琴のイメージと両方が流れ込んでいるようだ
- ・m.10 b.3-4 このコードが効いている
- ・和音の転回形が多く聴いてて飽きない

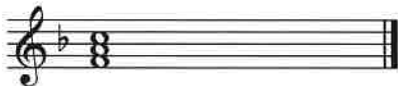
完成度をさらに上げるために

- ・発想標語 *Capricciso* → **Capriccioso** イタリックでなくゴチックがのぞましい

- ・m.10 b.3-4 左手  ペダルがあるのでこれで大丈夫

- ・フェルマータは音価と無関係に音の動きを止めるので、左手にも忘れずに

- ・m.12 左手 

- ・m.16 左手  必要ならト音記号を利用しよう

- ・m.15は、その前のm.13 b.3-4からm.14に属七機能の和音が続いているので長三和音Aだとより納得できる

- ・m.14 b.4 右手のシにも♯を

- ・m.14 左手 

中央の第三線より上の音符には連符を下に

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

タイトルと内容がナイスマッチ!

持毫 勉